

# 高齢者が暮らしやすいまちを目指す 地域包括支援センター

皆さんは「地域包括支援センター」を知っていますか。  
名前を聞いたり、町で見かけたりするけど、何をするとところなのか、どう活用すればいいかわからない…という人も多いと思います。  
今回は、市内5カ所に設置されている「地域包括支援センター」を紹介します。

☎ 長寿社会課地域支援係 ☎ 364-1204

## 高齢者の総合相談窓口です

地域包括支援センターは、高齢者の暮らしをサポートするため、主任ケアマネジャーや保健師、社会福祉士などの専門家が連携し、チームで相談に応じています。

### 1. 高齢者に関する生活の相談に応じます

①「足腰が弱ってきて家事が大変」「高齢世帯で互いに介護が難しくなってきた」など、本人や家族からの相談  
②「介護認定を受けたけど、どんなサービスが受けられるの?」「介護施設について教えて欲しい」などの、介護保険に関する相談



▲電話相談

昨年は1年間で約3,300件の相談に対応しました



来所相談▶

### 2. 自立した生活ができるよう、介護予防をすすめます

①病気、栄養、お口の健康など、さまざまなテーマの講話や、体力測定をしながら健康に関する情報提供の実施  
②介護予防や交流を目的とした自主サークルやサロンなど、集まる場の継続、活発化するような支援  
③個別の相談に応じ、介護が必要な状態にならないよう、地域の活動の紹介や、介護サービスの提案



▲(上)健康講話 (下)認知症予防講座

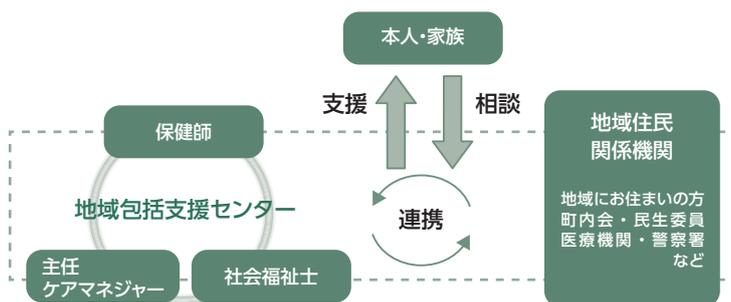
### 3. 高齢者の権利を守ります

①訪問販売トラブルに巻き込まれたなど消費者被害の相談  
②財産の管理に自信がなくなってきたが頼れる人がいない方の成年後見制度の相談  
③「介護している家族に、いつも怒鳴

られる」「近所に住む高齢者が家族から虐待を受けているかも」などの高齢者虐待(疑いを含む)の相談



▲警察署から講師を招き、消費者被害防止の講話を実施



このように、地域包括支援センターは、地域にお住まいの方、町内会や民生委員、医療機関や警察など、関係機関と連携しながら、皆さんが暮らしやすい地域づくりに取り組んでいます。

**地域包括支援センターを  
気軽にご利用ください！**

<b>西部地区 地域包括支援センター</b>
<b>住所・電話番号</b> 清水沢1丁目12-2 清水沢デイサービスセンター内 ☎367-0414
<b>担当地区</b> 赤坂・泉沢町・大日向町・後楽町 権現堂・栄町・白菊町・袖野田町 玉川・月見ヶ丘・西玉川町・母子沢町 清水沢1,2丁目・向ヶ丘
<b>南部・東部地区 地域包括支援センター</b>
<b>住所・電話番号</b> 東玉川町8-8 ☎290-7185
<b>担当地区</b> 尾島町・舟入・牛生町・芦畔町 新富町・貞山通・中の島・港町・旭町 石堂・泉ヶ岡・香津町・佐浦町 桜ヶ丘・白萩町・錦町・野田・花立町 南錦町・南町・東玉川町
<b>北部1地区 地域包括支援センター</b>
<b>住所・電話番号</b> 北浜4丁目6-32 市民活動センター内 ☎361-3822
<b>担当地区</b> 一森山・今宮町・梅の宮・海岸通 北浜・小松崎・新浜町・長沢町 字長沢・西町・本町・宮町・藤倉 みのが丘
<b>北部2地区 地域包括支援センター</b>
<b>住所・電話番号</b> 杉の入1丁目20-12 ☎362-1911
<b>担当地区</b> 青葉ヶ丘・字石田・字伊保石・楓町 字庚塚・松陽台・越の浦・字越ノ浦 杉の入・字杉の入裏・千賀の台 清水沢3,4丁目
<b>浦戸地区 地域包括支援センター</b>
<b>住所・電話番号</b> 野々島字河岸50 開発総合センター内 ☎361-2931
<b>担当地区</b> 浦戸地区全域

**地域支え合い活動を  
「発掘」「広める」「つなげる」**

「ご近所同士のお茶飲みや、声掛けによる見守り活動など、日々の暮らしの中で当たり前に行われている支え合い活動は、地域の皆さんの暮らしや心を豊かにしてくれます。

地域包括支援センターに配置されている「生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）」は、地域の情報を集め、人と人、人と関係機関をつなげ、支え合い活動のサポートを行います。話し合いの場をつくるなど、暮らしやすい地域づくりを目指して活動していきます。

**地域の支え合い活動発表会開催**

12月14日(土)に地域の支え合い活動の発表会「塩竈のお宝〜見っぺし・聞っぺし・まごっぺし〜」を開催します。申し込みは、近くの地域包括支援センターまで。



▲(左)浦戸野々島地区 生活支援コーディネーターと地域の皆さん。「ご近所さん同士でお互いに見守ったり、見守られたりして安心するね」と身近な支え合いを改めて感じていました。  
 (右)生活支援コーディネーターが、地域の取材をしながら、人と人をつなげていきます。

**認知症になっても  
安心して暮らせるまちへ**

**認知症に関する相談窓口**

「もしかして認知症かな？」と心配になった方、本人や家族からの相談に応じます。症状や行動への対応と一緒に考えたり、医療や介護サービスへつないだりします。

**認知症あんしんガイドブックの作成**

認知症と疑われる症状が発生したときから、その進行状況に合わせて受けられる医療・介護サービス、地域での集いの場などの情報をまとめていきます。地域包括支援センター窓口に設置していただきますので活用ください。



**認知症サポーター養成講座の開催**

認知症について、正しく理解し、地域でさりげない見守りと優しい声掛けをしてくれる応援者を増やすことが目的です。5人以上で出前講座として受講できます。町内会や老人クラブ、友達同士で受講してみませんか。



**認知症カフェ・家族会**

認知症の方や地域の誰もが参加でき、お話ししたり専門家に相談できたりする「カフェ」や、認知症の方を介護する「家族の会」があります。これらは、地域包括支援センターが運営支援をしています。皆さんも参加してみてくださいいかがでしょうか。